

SOLIDWORKS応用講習

製品設計や治具・金型設計などでSOLIDWORKSを業務でご利用頂いている方や基礎講習を受講された方向けのスキルアップ講習です。

ソフトウェア

SOLIDWORKS

日程

ご希望の日程で開催可能

受講可能人数

1～8名まで

受講料

一人当たり：税込 16,500円/1日(6h)

会場

いわてデジタルエンジニア育成センター

岩手県北上市相去町山田2-18 北上オフィスプラザ1F

申込方法

お電話やメール、またはホームページの

お問い合わせフォームよりお気軽にご相談ください。

お問い合わせフォーム



内

サーフェスコース (3日間程度 要相談)

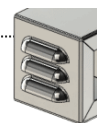
ソリッドモデリング機能では限界のある形状についてもサーフェス機能を使うことで複雑な自由曲面を持つ形状をモデリングが可能になります。また、ソリッドモデリングにおいてもサーフェスを利用する「ハイブリッドモデリング」は作業効率アップに有効な手法です。

- ①サーフェスモデリング概要 ②各種サーフェスコマンド
③構想スケッチを利用したサーフェスモデル構築 ④演習

板金基礎コース (1日間)

SOLIDWORKSに標準搭載されている板金機能を活用した板金形状作成方法の基礎を学んでいただけます。製品には多くの板金部品が使用されています。板金コマンドを使用し、素早く板金部品作成出来ます。

- ①板金機能使用のメリットについて ②SOLIDWORKSによる板金部品作成方法
③板金コマンド解説 ④その他 機能紹介

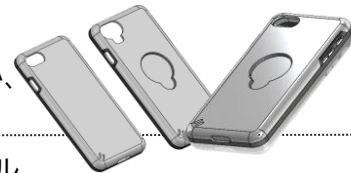


容

コンフィギュレーションコース(0.5日間)

1つのファイルに複数のパターンを保持できる機能の概要・操作・実践演習のほか、部品作成だけでなくアセンブリにおける活用なども交えながらご紹介します。

- ①コンフィギュレーション ②演習- 部品・アセンブリ ③設計テーブル
④その他 グローバル変数・関係式など



トップダウン手法コース(1日間)

トップダウン手法とは、はじめに製品全体のレイアウトを決め、それをもとに各部品のモデリング(設計)を行う方法です。このコースでは3DCAD SOLIDWORKSのアセンブリ機能において、アセンブリ内で他の構成部品形状を参照しながら新規部品を作成する方法やその参照関係の扱い方について学んでいきます。他にも、2次元で検討したレイアウト図をもとに各部品のモデリングを行う方法や、マルチボディモデリングによるアプローチ方法なども紹介します。

- ①トップダウン手法概要 ②アセンブリ内での新規部品作成
③マルチボディモデリングによるアプローチ方法 ④レイアウトベースのアセンブリ設計 紹介 など

いわてデジタルエンジニア育成センター (平日8:30~17:15)

〒024-0051 北上市相去町山田2-18 北上オフィスプラザ 1F

TEL 0197-62-8080 FAX 0197-62-8081

URL : <https://kop.jp/ide/> e-mail : iwatedeinfo@iwate-de.jp

お問合せ先